

旧車進化パーク

～最新技術で作られたパーツたち～

オーバーエンジンVer.IV

GT-R純正形状
+15mmコアド仕様



FRONT

REAR

真正面から見たり、真後ろから見るとGT-R純正だとあまり主張の少ない出具合だったけど、このバージョンIVを取り付けるとこの迫力になる。まさにおとくな

FRONT



昭和50年式スカイライン2000GT KGC110



旧車用に開発された最新バーツを紹介するこのコーナー、今回は出来たてほやほやのオーバーフェンダーの紹介。しかし、ただのバーフェンじゃないのですよ♪

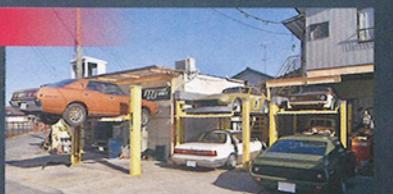
+15mmのロマン。



撮影車両のエンジンはL28で3リッターチューンのソレックス仕様。室内もメーターカバーなどはGT-R仕様となっているもの

設定車種は昭和47年から52年までに販売された、日産スカイラインで、愛称はケンメリ。ケンメリはハードトップ、セダン共にそう呼ぶけど、一部の人は4枚ドアのケンメリを4(ヨン)枚だから「ヨンメリ」と呼ぶ。この商品はどちらにも取り付けられるけど、ヨンメリに取り付ける場合でドアを開閉させるのであれば、カットが必要だ

(埼玉県吉川発) 水野ワークス



独特のスタイルの造形とアイデアで車両を製作し、日本だけでなく世界でもファンの多い水野ワークス・代表水野さん。今回は大人のケンメリに合うよう商品を開発、製作した

日産スカイライン
ケンメリ/ヨンメリ用

設定車種

GTRスタイルで
もう少しワイドに
ケンメリというクルマは様々な仕様が似合うけど、やはりその不良っぽさは唯一無二。そのケンメリに乗るとなると、フェンダー形状が悩みのタネであるけど、その選択肢がまたひとつ増えた!! 純正GTR形状が好きだけど、もうちょっと出ている方がいいと考える人に送る。+15mm外側フェンダータイプIV。純正を+15mmにするにあたり、違和感なくデザインされたのも魅力で、+15mmはその可能性を更に広げたもので、そのデザインセンスはさすが水野さん♪